

入院のご案内

(必ずお読みください)

Cardiovascular Hospital
of Central Japan



このマークは、英語の頭文字 CCJ を取って出来ました。
日本の真中に位置する “尊い生命を守る” 循環器病院です。

医療法人 北関東循環器病院

診療科目：循環器科 心臓血管外科 内科 外科 血液透析内科
整形外科 婦人科 眼科 皮膚科 泌尿器科 放射線科
消化器内科 消化器外科 リハビリテーション科

〒377-0061

群馬県渋川市北橘町下箱田 740

TEL 027-232-7111 0279-30-2050

FAX 027-233-9092

URL <https://www.ccj.or.jp>

【病院理念】

- 患者さん中心の医療
- 循環器疾患を中心とした全人的医療・医学

入院時に、主治医・看護師などにより治療方針や入院中の生活についてご説明致します。
なお、ご不明な点がございましたら、お気軽に主治医または看護師にお尋ねください。

【患者さんの権利について】

北関東循環器病院では患者さんの権利を尊重し、患者さんと当院の信頼関係を深め、より良い医療を受けていただくために、以下の基本姿勢を掲げました。

1. 個人尊重の権利

患者さんは、病を自ら克服しようとする主体として、その生命・身体・人格を尊重される権利があります。

2. 平等な医療を受ける権利

患者さんは、その経済的社会的地位・年齢・性別・疾病の種類などにかかわらず、平等な医療を受ける権利があります。

3. 最善の医療を受ける権利

患者さんは、適切で最善の医療を受ける権利があります。

患者さんは、必要なときはいつでも、医療従事者の援助・助力を求める権利があります。

患者さんは、医師および医療機関を選択し、また転医する権利があります。
転医に際しては、前医の診療に関する情報および記録の写しの交付を求める権利があります。

4. 知る権利

患者さんは、検査および治療の目的・方法・内容・危険性・予後について十分な説明を受け、理解・納得する権利があります。

5. 自己決定の権利

患者さんは、十分な説明を受け、治療を受ける権利と治療を受けることを拒否する権利があります。

6. プライバシー等の機密保持を得る権利

患者さんは、治療で医療者が知り得たすべてのプライバシーの機密保持を得る権利があります。

以上、患者さんの権利を守り、より良い医療を提供させて頂くためには、病院の努力だけでなく患者さんやご家族のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

【入院手続きについて】

予約入院の場合

1. 当日は、指定された時間に来院してください
2. 総合受付に、**入院申込書**・**健康保険証**を出してください
3. 入院日に、主治医から病状・検査等の説明があります

《緊急入院の場合》

手続きは、医師の説明後、入院支援室で対応します

- ◇ 保険証等の提出がない場合、提出されるまで全額自費扱いとなります
- ◇ 以下の場合はすみやかに総合受付までご連絡ください
 - 保険証の資格がなくなった場合
 - 保険証の記号番号等に変更があった場合
 - 連絡先等に変更があった場合
- ◇ 高額療養費適用認定証をお持ちの方は、入院時にご提示ください

【入院費について】

入院医療費は、月末締切りで、翌月 11 日～12 日と退院時に請求となります。当院では入院費の請求書を発行しておりませんので、総合受付にお声がけください。支払い計算方法は、『包括評価（DPC）方式』で行っております。お支払いは総合受付でお願いいたします。現金、クレジットカード（JCB・VISA・AMERICAN EXPRESS・MasterCard）、suica、タッチ決済がご利用いただけます。ご不明な点は、総合受付でおたずねください。

【入院日にお持ちいただくもの】



寝衣(パジャマ等)・タオル(フェイスタオル・バスタオル)は、「入院セット」のレンタル制度をご利用いただくこともできます。

「入院セット」とは、

- ・ワタキュー（委託業者）との契約でレンタルセットをご利用いただく制度です。
- ・入院時または入院決定時に説明を受け、ワタキュー（委託業者）と契約となります。

ご自身で持参していただくもの（入院セットレンタルした場合）

*肌着 *靴下 *かかとのある靴 *電気ひげそり *時計（眼科のみ）

【入院中のお願い】

喫 煙：病院全敷地内禁煙です。喫煙はかたくお断りいたします。

貴 重 品：紛失・盗難の心配がありますので、現金は小銭程度にしてください。

貴重品と現金は、床頭台ひきだし備付けの簡易金庫をご利用ください。

鍵の管理はご自身でお願いします。

退院時は鍵を所定の場所に返却してください。

テ レ ビ：テレビはベッドごとに設置しております。持ち込みはご遠慮ください。

プリペイドカードは各階ロビーの自動販売機でお買い求めください。

(1枚 1,000円) イヤホンは売店で販売しています。



※ テレビ視聴時間は、朝 6 時から夜 9 時までです

夜 9 時から朝 6 時までには視聴をご遠慮ください

消 灯 時 間：午後 9 時です。

起 床 時 間：午前 6 時です。

冷 蔵 庫：冷蔵庫は床頭台の個人用冷蔵庫を利用ください。プリペイドカードでご利用できます。

電 気 製 品：持ち込みはご遠慮ください。

娯楽以外の目的で持ち込みする場合は、入院時にお申し出ください。

電 話：公衆電話は 2 階と 4 階に設置してあります。

患者さん宛ての外線電話は、おつなぎいたしません。

駐 車 場：入院患者さんの駐車はご遠慮ください。

事故・盗難等については、当院では一切の責任は負いかねます。

洗 濯：コインランドリーはありませんので、洗濯はご自宅をお願いします。

化 粧：化粧、マニキュア・ペディキュア・ジェルネイルなどはご遠慮ください。

食 事：朝食は 8:00、昼食は 12:00、夕食は 18:00 です。

食事は症状により主治医の指示で用意されますので

飲食類をご自宅からお持ちにならないでください。



アレルギーなどについては、主治医、看護師、管理栄養士にご相談ください。

移動できる方は、環境のよいデイルームをご利用ください。

入浴・シャワー：予約制で、主治医の許可が必要です。

予約時間は 10:00～16:00 です。(2 階、4 階)

3 階のみ機械浴があります。

入浴できない患者さんは、病状に応じて看護師が身体をお拭きいたします。



外出・外泊：主治医の許可が必要です。やむを得ない事情で外出・外泊を希望される方は

病棟師長にお話してください。

付 添 い：当院の看護は付添人を必要としません。

ただし、病状その他の事情によって、ご家族の付添いを希望される場合は病棟師長にお申し出ください。

【病院からのお知らせとお願い】

1. 入院の病棟・病室の指定はできません。病棟・病室をかわっていただく場合や個室へ移っていただく場合もあります。ご理解とご協力をお願いいたします。

2. **職員へのお心遣いはすべて辞退させていただきます。**

3. 各階に「アンケート箱」が設置してあります。ご意見、ご要望などをお聞かせください。後日担当責任者が回答し、各階に掲示させていただきます。

4. 携帯電話/スマートフォンは、医療機器の誤作動を招く恐れがありますので、表示された場所で使用してください。



使用できる場所は、個室（医療機器を装着していない時）、2階・4階は公衆電話付近の一角、3階はデイルームです。外来は指定された場所で使用してください。

5. 入院時に健康保険証の確認がありますので、総合受付に提示してください。

6. 入院患者さんの安全確保のため、ネームバンドを手首に付けていただきます。ご協力をお願いいたします。

7. 迷惑行為の禁止について

・病院の敷地内はすべて禁煙です。

入院中の喫煙は固くお断りします。また、タバコの持ち込みも禁止です。

持ち込まれた場合は、病院でお預かりさせていただきます。

・病院は、治療を受ける患者さん、付添者、医療従事者など多くの人々が共生する場です。大声などの迷惑行為、飲酒、暴力、性的嫌がらせなどの反社会的行為は、厳につつしんでください。病院の規則が守れない場合には、退院していただく場合があります。



8. 感染予防のお願い

各病室の入口に、手指を消毒するための薬剤を設置しています。

感染防止のため、病室に出入りする際は、手指の消毒をお願いします。



9. **ほかの医療機関で処方されているお薬がある場合は、入院時に看護師にお伝えください。他院から処方された薬を飲んでいる方は入院期間分のお薬をご持参ください。**

10. 原則として当院入院中に他科、および他院の診察はうけられません。



11. 入院中の外来予約について

退院当日の外来受診はお断りしています。改めて外来予約の取り直しをお願いします。

個室をご希望の方は、あらかじめ入院支援室で予約をしてください。

部屋数に限りがあります。ご希望に添えないこともあります。ご了承ください。

個室料金は自費となります。

※個室料金は「1日」につき支払う料金であり、「1泊」にかかる料金ではありません。

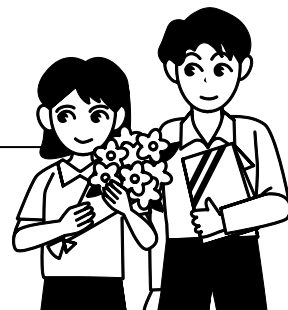
設置病棟	部屋番号	差額室料	テレビ	トイレ	ユニットバス	シャワーのみ	洗面台	簡易キッチン	冷蔵庫	ロッカー	小机と椅子
2階一般	206号室	5,500円	○				○		○	○	○
3階障害	307号 (2人部屋)	3,300円	有料	○			○		有料	○	○
	310号室	3,300円	有料						有料		○
	311号室	3,300円	有料						有料		○
	316号室	8,800円	○	○		○	○		○	○	○
	317号室	5,500円	○	○			○		○	○	○
	318号室	3,300円	有料						有料	○	○
4階一般	407号室	8,800円	○	○	○		○	○	○	○	○
	410号室	3,300円	有料						有料		○
	411号室	3,300円	有料						有料		○
	416号室	8,800円	○	○		○	○		○	○	○
	417号室	5,500円	○				○		○	○	○
	418号室	5,500円	○				○		○	○	○

【個人情報について】

当院では、「個人情報の保護に関する法律」の施行にともない、患者さんの入院・退院の有無、入院中の病棟・病室についてのお問い合わせには、電話・受付窓口ともに原則お答えしておりません。

【ご面会について】

入院患者さんの治療・療養・安静を考え、面会時間を下記のように決めさせていただいております。



《一般病棟》

月～金曜日 午後 3:00～7:00

土日～祝祭日 午後 1:00～7:00

- ◆ご面会の際は、必ず病棟看護室にお申し出ください
- ◆お子様・風邪症状のある方は、感染防止のためにご遠慮ください
- ◆長時間のご面会はご遠慮ください
- ◆一度に多数の方々のご面会はご遠慮ください
- ◆飲食はご遠慮ください

《ICU・CCU》

* 医師の許可が必要です

- ◆1回のご面会は2人までです
面会時間は1回5分～10分でお願いたします
- ◆面会時間に関しては、病棟師長にお尋ねください
- ◆ご家族以外のご面会はご遠慮ください
- ◆ICU・CCUの「リモート面会」も医師の許可が必要です

【医療連携室（患者相談、医療福祉相談）のご案内】

患者さんが、安心して適切な入院生活を送れるよう相談をお受けしています。

- ◆病院に対して不安、疑問、苦情がある
- ◆退院後の在宅医療や転院先について相談したい
- ◆医療費に不安がある
- ◆自宅療養や介護に不安がある
- ◆難病、医療助成、身体障害者手帳などの福祉制度を知りたい



相談日：月～金曜日（祝祭日は除く）

相談時間：9:00～16:30

相談窓口：総合受付

相談室：新棟1階（相談窓口）



—医療費支払いについて、ご存知ですか—

【70歳未満の方の入院に係る高額療養費の現物給付化について】

70歳未満の方の医療費は3割負担ですので、入院時の費用が高額になると心配される方もいらっしゃると思います。あらかじめ各保険者に申請し、「限度額適用認定証」の交付を受け、病院の総合受付に提示することで、各月の入院医療費を自己負担限度額までとする事が出来ます。

(医療費ですので、食費、雑費は含まれません。)

※ ご不明な点は、総合受付でご相談ください。

【病院内のご案内】

旧 棟	4 階 (一般)	病室 (401~418) デイルーム ナースステーション
	3 階 (障害)	病室 (301~318) デイルーム ナースステーション 機械浴
	2 階 (一般)	病室 (201~206 ICU CCU) デイルーム ナースステーション 救急処置室 手術室 カテ室 医局 中材
	1 階	薬剤部 放射線部 検査部 応接室 ドック室 面会受付、休日・夜間受付
	地下1階	管理部門
新 棟	3 階	管理部門
	2 階	リハビリ室 透析室
	1 階	外来受付 総合受付・入退院・会計 医療相談室 外来診察室 内視鏡室 医事課 ヤマザキショップ



入院患者・ご家族の皆様へ
栄養サポートチーム (NST) のご案内

病気のときこそバランスのとれた栄養が必要です

そこで当院では NST の活動をおこなっています。医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・臨床検査技師
理学療法士がチームとなって取り組んでいます。

患者さん 1 人 1 人に合った栄養管理を行います。

食事や栄養に関する要望・相談・疑問にお答えします。

気軽にスタッフに声をかけてください。



入院患者・ご家族の皆様へ
入院中の転倒防止のために

ナースコールについて

入院されましたらナースコールの位置と、ご使用方法について確認しましょう。何かあれば看護師を呼ぶことができるように、ご自分の手の届く位置に置きましょう。



ベッドの高さについて

ベッドの高さは腰を掛けた時に足が床に着く高さがよいでしょう。物を取ろうとしてベッドから身を乗り出すと、転落する恐れがあるため危険です。



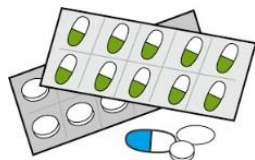
履物について

スリッパは滑りやすく脱げやすいのでやめましょう。安全でサイズの合った靴、履きなれた運動靴などにしましょう。



お薬について

睡眠薬・精神安定剤・血圧を下げるお薬・アレルギー剤などを服用されている場合は、足元がふらつくことがあります。自己判断で増減せず看護師にご相談ください。



車いすについて

車いすを乗り降りする際は、必ずブレーキをかけてください。フットレスト(足を乗せるところ)に立つと危険です。車いすに乗り降りする際は、フットレストを上げた状態でご使用ください。車いすに座っている際に、背もたれに体重をかけすぎると後ろに倒れる恐れがあり危険です。



夜間のトイレについて

就寝前にトイレはお済ませ下さい。周囲が薄暗いため、心配な方は遠慮なく看護師にお知らせください。ポータブルトイレや尿器を設置することもできます。

ベッド周囲の整理整頓

ご面会の際には、ベッド周囲に物を置かないよう整理・整頓をお願いします。着替えは棚の中に収納をお願いします。



点滴スタンドについて

カーテンの網目の部分や、病室・トイレ等の入口の高さに注意してください。ひっかかったり、ぶつかったりする恐れがあるため危険です。



床頭台やオーバーテーブルについて

ベッド脇の床頭台や付属のオーバーテーブルに手をつくとき動き出すことがあります。床頭台やオーバーテーブルに手をつくと思わぬ事故になり危険です。



ミトンなどご使用患者のご家族様へ

ミトンを外してご面会された場合は、お帰りになる際に、必ず看護師にお声かけ下さい。ご協力をお願いします。



せん妄について

住み慣れた自宅と環境が変わり、脱水、感染、貧血、薬物など、身体に何らかの変化がかかった時に生じる脳の機能の乱れ「せん妄」という症状が出る場合があります。

せん妄の時はこんな変化や特徴があります

- 意識がくもってぼんやりとしている。
- もうろうとして話のつじつまが合わない。
- 朝と夜を間違える。病院と家を間違える。家族のことがわからない。
- 治療をしていることを忘れて、点滴などのチューブ類を抜いてしまう。
- 怒りっぽくなり、興奮する。
- 見えない物を見えると言ったり(幻視)、ありえないことを言う(妄想)。
- 夜になかなか寝られず、日中に眠ってしまう。
- 症状は急に出ることが多く、夜になると症状が激しくなる。



*せん妄を起こしやすい原因

- 今回入院された病気による影響
- 急に環境が変わったこと（入院・手術など）によるストレス
- 耳が聞こえにくい、目が見えにくい
- 夜に眠れない、身体の調子が悪い（痛みなどの症状）
- 日常にお酒を飲んでいる
- もともとかかっている病気や薬の影響

これらの原因が重なるとせん妄を起こしやすくなります。

せん妄は、その方がもともと持っている病気や薬など何らかの理由で一時的に意識障害や認知機能の低下などが生じる精神状態のことです。適切な治療を行えば、半数以上の患者さんで症状が改善すると言われています。

*せん妄がもたらすもの

- 危険な行動の原因となる（知らない間に点滴やチューブを抜いてしまう、ベッドから落ちてしまうなど）。
- 患者さん自身がつらさを感じる（頭が混乱して眠れない、不安になるなど）。
- 治療がスムーズに進まない、場合によっては中止の可能性もある（意識がくもった状態で意思がはっきりしない、治療のために安静が保てないなど）。

せん妄の治療

せん妄は、からだへの負担を原因とする脳の機能の乱れであるため、負担となったからだの問題を取り除くことが治療の基本となります。

- 脳の機能の乱れを改善するお薬
- 患者さんが安心できるような環境の調整をあわせていきます。

ご家族の皆様へ

患者さんの意識が混乱しているときは、ご家族がそばにいるだけで患者さんは安心されます。

- つじつまの合わないお話があっても、無理にたずねる必要はありません。
- いつも通りの落ち着いた言葉かけをお願いします。
- 症状が強くなる夜間は、家族に付添いをお願いすることもあります。

患者さんのためにぜひご協力をお願いします。